

ネジ締め時、安全のために必ず守ること

配線端子のネジは規定のトルクで締めること。

- ネジ緩み・接触不良により発煙・発火・火災のおそれあり。



- AF電源配線接続およびACCT取付けの際、室外ユニット制御箱内のコイルを外すために電源端子台 (TB1) およびノイズフィルター基板端子台 (TB21~TB23) のネジを外します。外したネジは下記トルクで締めてください。

【ネジ締めトルク】

電源端子台 (TB1) …M8ネジ：6~15N・m

ノイズフィルター基板端子台 (TB21~TB23) …M6ネジ：2.5~2.9N・m

また、以下の①,②の方法でもネジが締まっていることを確認してください。

- ① スプリングワッシャーが平行状態となっていることを確認してください。(図1)

※ネジが咬み込んだ場合は、規定トルクでネジ締めをしただけでは正常判断できません。

ネジ緩みがある状態

正常取付状態

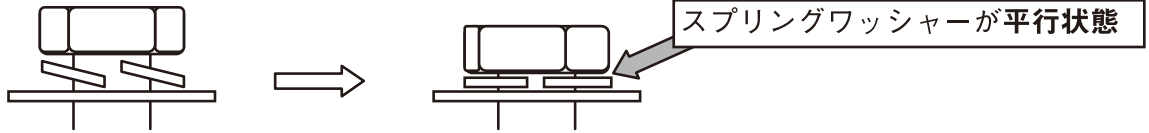


図1

- ② 配線がネジ端子部で動かないことを確認してください。

- 斜め締めによりネジ山を潰すことのないよう十分注意ください。

※斜め締め防止のため、丸端子が背中合わせとなるように取付けてください。(図2)

- ネジ締め後に油性マジックでネジ頭、ワッシャー、端子にチェックを入れてください。(図2)

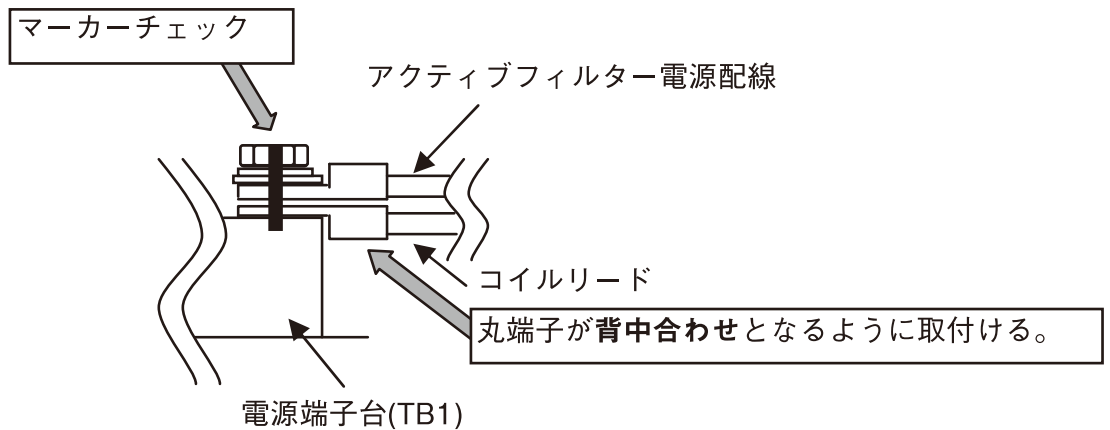


図2

ネジの緩みがないよう上記ネジ締め確認を確実に実施してください。
以下はネジ締め確認を確実に実施したことを確認する方法の一例です。

(例)

アクティブフィルターネジ締め確認実施済	
実施日	〇〇/〇/〇
実施社	〇〇〇〇〇〇

←ユニット内(制御箱前パネル、アクティブフィルター前パネルなど)に表示